

7月1日よりスタート

# オフトークから テレドームへ

オフトークが6月30日で廃止され、7月1日からは「テレドーム」というテレフォンスサービスに変わります。このページでは、その使い方とオフトークのはずし方についてお知らせします。

## テレドームの つかい方

### 使い方

テレドームは、NTTのテレフォンスサービスです。火災時などにサイレンが鳴ったら、指定の局番で情報を提供します。7月1日、午前9時よりサービスを開始しますので、ご利用ください。

テレドームは、オフトークのように、

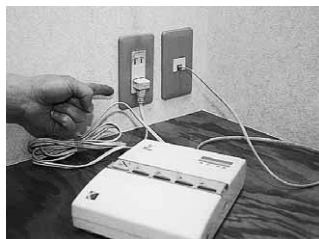
### ②電話と宅内装置をつなぐ線をとります。

電話と宅内装置をつなぐ線を、宅内装置の方から抜きます。



### ①宅内装置のコンセントを抜きます。

宅内装置から延びているコンセントを抜いて、オフトーク自体の電源を切ります。



## オフトークの はずし方

皆様のご家庭にあるオフトークの宅内装置は7月1日以降、不要となります。宅内装置はつけたままでも、電話の利用には影響ありません。次の表で処分方法を選んでください。

← はい

オフトークの宅内装置を電話機からはずしますか？

← いいえ

### ③裏ぶたを開けて電池を取り出します。



### ④宅内装置のコンセントを抜きます。

宅内装置から延びているコンセントを抜いて、オフトーク自体の電源を切ります。

きゆうきゆうに やくば  
サイレンが鳴ったら 0180-992-898へ

自動的に役場から情報が流れません。情報を知りたい時は、指定の番号に自分で電話して情報を得なければなりません。

指定の番号は、☎0180-992-898です。一度におよそ1、000人が同時に電話しても通話可能です。

テレドームは、携帯電話でも使用できます。しかし、海外で使用可能な一部の携帯電話と、プリペイド式のドコモ以外の携帯電話は使えません。またPHSも使用できませんので、ご注意ください。

火災時における使用方法について、オフトークとテレドームを比べてみました。

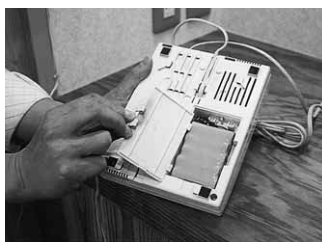
▼オフトークの場合：サイレンが鳴った後、各家庭の宅内装置に緊急放送が流れ、火災の情報が流れます。

▼テレドームの場合：サイレンが鳴ったら、指定の番号に電話します。すると、受話器から火災の情報が流れます。

テレドームの使い方については、役場企画課広報統計係 ☎24-5111 (内線31) までお問い合わせください。

⑤宅内装置の電池を抜いて終わりです。

宅内装置の裏ぶたを開いて、電池を取り出します。宅内装置スピーカーを撤去すれば、作業終了です。指定されたゴミの日に排出してください。



④電話とモジュラーを線で直接つなぎます。

②でははずした線を、壁や柱のジャックに差し込みます。この後受話器を上げ、通話ができるか確認します。



③宅内装置とモジュラーをつなぐ線をとります。

宅内装置につながっている線を抜きます。その線の反対側の壁や柱から出ている線を抜きます。



オフトークのはずし方が分からない人は  
役場企画課広報統計係

☎ 24-5111 (内線31) まで

◎電池を処分すれば、そのまま電話機は使用できます。

電池を決められたゴミの日にきちんと排出すれば、これでOKです。

ISDNでご利用していた人には、後日、個別に連絡し、対応します。